

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会



滋賀県に活力を！みなさんと一緒にやります！！

「交通税」絶対反対！

県民の暮らしをさらに圧迫することなど絶対に許さない！

政治を諦めてはいけない！

会社員時代に企業が衰退していく事の問題点を探るうちに社会構造や教育、政治に問題点があると気が付き、「政治を変えなければ、日本の将来は無い！」と思い、将来を担う若い世代から声をもっと上げようと2022年7月の参議院選挙で滋賀選挙区から出馬しました。滋賀県の皆さんにしっかりと情報をお伝えし、共に学び参加する政治を作ります。

片岡真の重点政策

●教育＝これからの時代を生き抜くための探求型学習の推進

- 知識を詰め込む暗記中心の教育から探求型学習を推進！
- 現場の先生だけに任せず多くの大人も教育に関わる仕組み作り
- フリースクールなどの多様な教育環境の整備を推進

●経済＝取り戻そう！豊かな生活

- 交通税導入ではなく、多様な移動手段の検討や、新規技術開発の促進による公共交通の充実
- 振興券の活用、地域通貨の創設などにより県内でお金の循環を良くする仕組み作り
- 県内2000ha以上の耕作放棄地を再生利用し食料自給率向上を！

●守ろう！私たちの食と健康

- 予防や未病に力を入れた医療体制の構築
- 滋賀県産の安心安全な農産物の推進
- 県内産のオーガニックな食材で学校給食にも安心安全を！



参政党公認
かたおか まこと
片岡真
31才



◆プロフィール◆

平成3年8月11日生まれ31才。大阪大学法学部卒業。製造業の会社員を経て参政党アドバイザーの吉野敏明氏の秘書。現在大津市在住。座右の銘は「人事を尽くして天命を待つ」

目片信悟



【略歴】

- 大津市立晴嵐小学校 PTA元会長(6年間)
- 大津市立北大路中学校 PTA元会長(3年間)
- 大津市PTA連合会元会長
- 大津市消防団 晴嵐分団 部長
- 晴嵐スポーツ少年団 副団長
- 学校法人 京都成安学園 理事
- 学校法人 延暦寺学園 理事
- 保護司

【経歴】

- 昭和46年3月 清和幼稚園卒園
- 昭和53年3月 大津市立晴嵐小学校卒業
- 昭和56年3月 大津市立粟津中学校卒業
- 昭和59年3月 比叡山高等学校卒業
- 昭和61年3月 近畿大学工学部中退
- 平成23年4月 滋賀県議会議員 初当選
- 平成27年4月 滋賀県議会議員 当選(二期)
- 平成31年4月 滋賀県議会議員 当選(三期)

【プロフィール】

- 生年月日 昭和40年9月22日生(57歳)
- 住 所 大津市北大路在住
- 趣 味 スポーツ、映画鑑賞
- 資 格 一級建築施工管理技士
二級建築士、潜水士

詳しくは URL <https://www.mekata.jp>

街を守る × 命を守る × 雇用を守る

びわ湖を守り、びわ湖を活かした滋賀を目指します。

滋賀の宝、伝統と文化を守ります。

郷土の自然と歴史を活かした観光立県

健康都市滋賀、元氣な滋賀を目指します。

地域を抱える諸課題に迅速に取り組みます。

災害や犯罪に強い街づくりを実現します。

快適に暮らせる街づくり

人に優しい街づくり、段差のない社会を目指します。

高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会を実現します。

教育、子育て環境と高齢者福祉の充実

生きる力を養う教育の充実に努めます。

安心して子育てできる環境をつくり出します。

高年齢者や障がい者が安心して暮らせる社会を実現します。

景気対策と財政の健全化

地域の企業を守り、雇用の安定と充実を図ります。

滋賀の農業、林業、水産業の発展充実を図ります。

徹底的に unnecessary 支出を減らします。

考動力で実現する！



めかた しんご
自由民主党公認
目片信悟

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から **4月8日(土)** までです。
(告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

さぐち 佐口よしえの7つの視点

多様なだれもが、つながり・生きがいをもてる社会に

- 1.ひと・暮らし
- 2.働く
- 3.経済
- 4.環境・琵琶湖
- 5.政策・制度
- 6.財政
- 7.憲法

・望まない孤独・孤立を防ぎ、希望する独立・自立を応援
 ・子どもが安心して子どもらしくいられる場づくり
 ・子ども医療費無償化、若者支援、ケアラー支援、多様な学びの推進
 ・貧困を減らし、なくす。住まいの確保などセーフティネット充実
 ・女性もLGBTsも男性も、自分らしく生きられる社会へ
 ・障がい・発達障がいの理解を深め、親亡き後を支える仕組みづくり
 ・医療・看護・介護など福祉の人材確保・育成、在宅等看取りの推進
 ・高齢者の活躍・生涯学習・終活の推進、多様化する介護を支える。
 ・地域に点在する民俗なども含む文化財の保護・継承
 ・生(き)の芸術、アールブリュットの推進、文化の価値の再認識
 ・働くことを軸とした安心社会の実現。雇用と働きがいをまもる。
 ・地域経済と雇用の要、中小企業・小規模事業を支える。
 ・データサイエンスの知の集積を活かした新産業の創出
 ・農林畜水産業の振興・ピワイチなど観光(シガリズム)推進
 ・世界で約20しかない古代湖びわこの自然・生物多様性をまもる。
 ・感染症を防ぐワンヘルスの推進・動物愛護の推進
 ・気候危機対策やCO2ネットゼロ(脱炭素)の推進
 ・原発に依存しない、再生可能エネルギーの推進
 ・寄付の専門知識を活かした思いをつなぐ財源確保策の実現
 ・憲法は「国家権力を」しぼり、市民をまもるもの。地方から憲法をまもる。

以上の実現に向けて、佐口よしえは、がんばります!!



「政治はくらし、くらしは政治」
 小さな町工場を営んでいた両親は、高利の借金で長年苦しんだ末に工場を閉めました。
 その後、裁判例や法律が変わり、両親が命を削るようにならざるを得ない借金に、払う必要がなくなった、むしろ返金は知ったときには時効が返して戻らうが、利は消えてしまいました。今の私の知識があれば、なくても制度ももっと早く変わって、両親はもっと早く雇用を守り、経営を続けていたでしょう。政治はくらしです。くらしは政治で大きく変わります。
 金融政策に限らず、非正規雇用、住宅政策、教育、夫婦別姓、LGBTs、所得制限のあり方など、政治が社会の実態をとらえきれていないために苦しんでいる方がたくさんいます。
 私にとって、そのような方は、かつての父であり、母であり、私なのです。私一人でも減らす。大津から変えていきます。
 どうかが佐口よしえにお力を、貴重な一票をお寄せください。

視点はくらし、対話と共感。



公認 立憲民主党 推薦 国民民主党滋賀県連、社民党 連合滋賀、チームしが

佐口よしえ

さぐち

佐口よしえ プロフィール

大津市在住、夫・3人の子どもの二つ子と暮らす

略歴

- 大阪府立大手前高校 卒業
- 関西大学法学部法律学科 卒業
- 法律事務所事務員兼秘書 大阪3年・大津12年
- 大津行政書士事務所を開設(2015年～)
- 滋賀県議会議員(2019年～)
- 立憲滋賀県連 副代表

HPはこちら 拡大できます

議会活動

- 2021年度 教育改革・ICT推進対策特別委員会 副委員長
- 2022年度 厚生・産業常任委員会 副委員長 等
- 議会質問：子ども・女性・中小企業・農業・文化・気候危機・財源確保策等、12回の定例会全回で幅広く質問

所属団体等

- 滋賀県行政書士会・大津商工会議所・倫理法人会・打出中学校PTA・JAPAN MENSA(メッサ)等

趣味・好きな物など

- 学ぶこと、時代行列、天津飯、おそば、紅茶

保有資格

- 行政書士・FP2級・准認定ファンレイザー

「滋賀の健康」育み、守る。

県民の健康・地域の健康 日本一!を目指して

私は、医療・福祉のプロフェッショナルとして、誰もが安心して健やかに暮らせる滋賀県をつくることをビジョンに掲げ、滋賀県政に挑戦します!



子育てから看取りまで!!

井内りつこ ● プロフィール

大津市湖城が丘在住 1967年(昭和42年)生まれ 55歳

- 京都第一赤十字看護専門学校 卒業
- 佛教大学 社会学部 社会福祉学科 卒業
- 神戸市看護科大学大学院(修士)老人看護 修了

資格

- 看護師(感染管理認定看護師) / 社会福祉士 / 防災士 / 日本ほめる達人協会特別認定講師

主な職歴

- 平成元年～平成15年 京都第一赤十字病院 勤務
- 平成17年～平成30年 洛和会普羽病院(京都市山科区)看護部長
- 平成26年～現在 一般社団法人 日本ほめる達人協会特別認定講師
- 平成30年・令和4年度 しが自民党「政治セミナー」受講
- 令和3年度より 自民党女性局 政策セミナー受講

公式LINE

Facebook

井内りつこ 女性・看護の視点から生命を守る県政を。

- 女性が生涯健康で生き生きと活躍できる地域社会を目指します。
 - 女性の健康を包括的に支援する体制の整備
 - 働きながら安心して子育てができる支援体制の充実
 - すべての女性が活躍できる環境の整備
- いつでも安心して出産・子育てができる施策を充実させます。
 - 産後や子育て中の母親の孤立を予防する支援体制の整備
 - 食に関する知識と選択力を習得する食育の推進
 - 子ども若者ケアラーの支援体制の構築
 - 不登校児童・生徒への学びの環境を充実
 - 里親制度の周知・啓発
- 地域住民の身近で健康を支える地域医療の活性化に取り組みます。
 - 地域包括ケアシステムの充実
 - 県内の周産期医療を整え、安心して出産できる環境整備
 - 医療や福祉に係る人材の育成と確保
 - 統合医療の導入、および推進
- びわ湖と共に生きる滋賀の魅力の発掘とPRを促進します。
 - 観光業の回復
 - 若者達の婚活や結婚支援、滋賀県への居住促進
 - 中小企業や個人事業主への経済の応援
 - 滋賀の環境こだわり農産物のPR拡充
- 生命を守る、防災・減災対策の徹底に取り組みます。
 - 高齢者、障がい者などが地域で安心して暮らす見守り体制の充実
 - 地域の繋がりの活性化
 - 減災対策に取り組む企業や団体との連携強化
 - 災害発生時の医療体制の確保



井内りつこ

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から 4月8日(土) までです。
 (告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

Human Story
ヒューマンストーリー

海外経験豊富な国際派

国内外でのボランティア活動(大学時代)をきっかけに、「日本と世界の架け橋になる」と決意し、資金を貯め、オーストラリアに留学。その後、ウクライナを訪問し、子ども達の描いた絵画を日本国内で巡回展示することで平和を訴える。これまでボランティアや仕事で20か国を訪問し、国際感覚を磨いてきた。心を開けば人種や文化の違いを超えて分かり合える。国際交流・国際教育推進への思いは強い。

「一人に寄り添う」揺るぎない信念

31歳の時、大病に見舞われる。全身を襲う激痛に、仕事も辞めざるを得ない状況に。つらい日々であったが、多くの方の励ましと治療が奏効し、病を克服。この経験があるからこそ、誰に対しても真摯に向き合うことができる。「一人に寄り添う」ことを信念に、これまで多くの相談事に向き合ってきた。「困っている人、悩んでいる人」のために奔走することを誓う。

滋賀県議団が
公明党
実現しました

●湖西地域初の「高等養護学校」開校！

「高等養護学校への通学が大変」との深刻な相談から、湖西地域の養護学校開設へ奔走。2021年4月、念願の県立北大津高等養護学校が開校しました。

●「ヘルプマーク」の早期配布を実現！

「目には見えない障がいがある周囲にわかるような方法はないか」との訴えを聞き、公明党のネットワーク力を活かして調査を開始。何度も議会でも質問した結果、ヘルプマークの配布が実現。全国で8番目の早さでの導入となりました。

●「国道161号線」の4車線化を実現！

長年の課題だった国道161号線の渋滞緩和へ、坂本北インターから真野インターまでの4車線化を国土交通大臣に要望。現在、完成に向けて工事が進んでおります。走行性向上による事故の減少や、円滑な救急医療活動も見込まれ、地域の安心も広がります。

滋賀県議会議員

「将来への希望があふれる」未来ある滋賀に！

- 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- 起業やスタートアップなど、挑戦する人を積極的に支援
- 海外留学希望者を応援する奨学金制度の創設
- ICT技術を活用した教育の充実

「誰もが生活しやすい」多様な豊かな滋賀に！

- 海外交流の機会を創設し、多様な社会を実現
- 海外出身者が生活しやすい環境づくり
- 琵琶湖の生態系を守る琵琶湖岸を整備
- 人や動物、生き物が共生する持続可能な社会を

「だれひとり取り残さない」温かな滋賀に！

- 重度の障がい者が入所できる医療体制の整った施設を整備
- 高齢者を守る特殊詐欺対策を推進
- 「健康しが」で、予防医療の普及促進
- 県内の中小・零細企業を活性化

プロフィール

- 誕生日 / 1976年6月29日
- 年齢 / 46歳
- 学歴 / 県立八日市高校卒業
創価大学法学部卒業
- 議員職 / 市議1期
- 党役職 / 公明党県青年局長
- 有資格 / 防災士・調理師

自らの人生経験を糧に
いわさき和也
ヒューマンストーリー動画



いわさき和也
ウェブサイト
いわさき和也



滋賀の未来を拓く、即戦力。



いわさき和也
岩崎 公明党公認

今、必要なのは『減税』！ 交通税は廃止！すべての増税に反対！

「減税と規制緩和を求める会しが」代表 「滋賀県減税会」会員

徳田直樹（とくだなおき）が
県民の皆さんの声を
議会へ届けます！



座右の銘は
「できると強く思うこと」

滋賀県を
【遊べる稼げる明るい笑顔】で
過ごせる街にします！

徳田直樹 プロフィール

- ◆近江商人発祥の地
滋賀県東近江市五個荘出身
- ◆1971年生まれ 51歳
- ◆株式会社新陽 代表取締役

とくだ
なおき
徳田直樹
無所属

- 3つの政策
- ①減税と規制緩和
 - ②新規事業起業のための支援強化
 - ③子育て世代への支援強化

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から 4月8日(土) までです。
(告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

県議会での取り組み 一例です

- 子ども医療費の助成の拡充を提案し続けています。2022年の県知事選挙の政策集に盛り込まれ実現に向け大きく前進しています。
- 県の産業振興に向け実証実験の推進に対する補助の拡充を提案しました。2022年度予算で補助上限が2倍に、また脱炭素分野ではCO2ネットゼロの基金が新設され規模の大きな案件にも機動的に対応できるようになりました。
- 「カスタマーハラスメント」について初めて県議会一般質問で取り上げました。社会の課題として対応するように求め動いています。
- 学校の「定数内講師」の課題の解決に向けた答弁を引き出しました。学校現場は必要な正規教員が大きく不足しています。臨時講師で対応している現状の改善が必要で、正規職員の割合を増やすように取り組む考えが示されました。
- コロナ禍の休校措置が取られた際に各教科の授業動画の活用を提案しました。テレビ（びわ湖放送）やホームページで授業動画が公開されました。
- 制限速度の変更、信号のタイミングの最適化などを実施しました。通学路の安全対策を働きかけています。

その他にも皆さんの声をいただきながら政策提案を行っています。詳しくは、かわい昭成のホームページなどをご覧ください。

未来への責任

かわいの目指す3つの視点

- 1 ひと**
 - 子どもが健やかに育つ・育てられる環境の整備
 - こころ・からだ・あたま生きる力と基礎学力を身につける教育の推進
 - 健康でいつまでも生涯スポーツの推進と医療・介護など福祉施策の充実
- 2 しぐみ**
 - 働くことを軸とした社会を安定した雇用環境の確保と各種産業の活性化
 - すべての人に居場所と出番多様性を尊重した協働社会の構築
 - 地域のことは地域で決める情報公開と住民主体の地域自治の推進
- 3 まち**
 - 守り伝える滋賀の豊かな自然と文化・歴史遺産の保全と産業や観光への活用
 - つくるからつかうまでを考える新しいエネルギー社会の構築
 - 安全・機能的・コンパクト将来を見据えたまちづくりの推進



公認 国民民主党 推薦 連合滋賀
かわい昭成
あき なり

プロフィール

- ◆ 生年月日 1973年7月22日
- ◆ 住所 大津市園分1丁目
- ◆ 家族構成 妻、長男、長女
- ◆ 趣味 バレーボール、子どもと銭湯に行く
- ◆ 好きな言葉 千里の道も一歩から
- ◆ 好きな食べ物 カレーライス



早稲田大学 卒業
1997年
早稲田大学 大学院修了
1999年
東レ株式会社 入社
2011年～2018年
大津市議会議員 2期
2019年
滋賀県議会議員 1期目

寄り添う心でひとみ輝く滋賀へ

ごあいさつ

2期目に挑戦させていただきます、清水ひとみでございます。1期目は、1000件超の相談を承り、「夜間中学」開設や交通安全対策などを前進させることができました。中学校教員を経て、娘の闘病と別れ、実母と義母の介護を経験し、「寄り添う心」を信条に「小さな声」を県政へ届けてまいりました。生まれ育った大好きな滋賀県、そして大津市。誰もがひとみを輝かせていけるよう、これからも「現場第一主義」で努力を重ねてまいります。



3 CONCEPTS

- ① 幸齢社会の実現目指して!**
 - 誰もが長生きしてよかったと思う「健康しが」の構築
 - 認知症施策の推進で介護をする人も受ける人も安心の暮らしを
 - リハビリテーション環境の充実
 - 「がん情報しが」を迅速に発信し、さらなるがん対策を推進
 - 障がいのある人も住みやすいまちづくり
- ② 未来を育てる教育のさらなる充実!**
 - 安心して子どもを産み育てられる滋賀県
 - 小中学校の図書館に学校司書を配置
 - 学校に行きづらい子どもたちの支援
 - フリースクールの推進と支援
 - 病児教育や障がい児教育の充実
- ③ 滋賀の魅力は無量大!**
 - さらなる交通安全対策
 - 県内中小企業の活性化
 - 農業・漁業・林業への就労者支援
 - 琵琶湖の保全、瀬田しじみの復活
 - 滋賀の特色を生かした観光振興・文化振興
 - 女性の視点を生かした防災・減災対策

- 生年月日/1960.2.21 大津市神領で生まれる
- 経歴/大津市立瀬田中学校・滋賀県立大津高校・滋賀大学教育学部卒業
- 職歴/大津市立堅田中学校勤務(4年)・大津市立瀬田北中学校勤務(3年) 大津市立南郷中学校勤務(7年3ヶ月)
- 議員歴/2011.4 大津市議会議員 初当選(2期務める) 2019.4 滋賀県議会議員 初当選
- 資格/防災士、地方監査会計技術者(CIPFA Japan)

自らの人生経験を糧にー 清水ひとみ
ヒューマンストーリー動画 ▶



清水ひとみ
ウェブサイト ▶



清水ひとみの主な実績

- 滋賀県初の「夜間中学」2025年度に開設が決定!
- 交通安全緊急対策で369カ所が改善!
- 県のふるさと納税に「交通安全への願い」を追加!
- 県の「防災会議」メンバーの3割以上が女性委員に!
- 子ども家庭相談センターにトイレ・浴槽付き個室を整備!
- 男女共同参画センターの「男性相談窓口」の充実!

詳しくは公式ウェブサイトをご覧ください



しみず
清水ひとみ
公明党公認

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から **4月8日(土)** までです。
(告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

市議・県議12年の実績

850件の要望から培った桐田の

「間く力」「提案力」「実現力」

■犯罪に強いと実感できる地域をつくる。

- ・大津市東部地域に(仮称)大津東警察署を新設します。
- ・警察官の増員と女性警察官の積極的な採用と再採用を推進し、寄り添う捜査力の強化を図ります。
- ・犯罪被害者等支援をさらに推進します。
- ・ネット犯罪から子供たちと高齢者を守ります。

■災害に強いと実感できる地域をつくる。

- ・大戸川をはじめ真野川・高橋川を治水水害から住民と地域を守ります。
- ・大規模停電に備え、電力ネットワーク(送配電設備など)の強靱化を推進します。

■教育を日々頑張る。

- ・私立学校の小中一貫校を誘致します。
- ・公立の中高一貫校の大津市への設置について再検討を行います。
- ・特別支援学校の新設を図ります。
- ・県私学助成制度を県外へ通学されている方にも適用拡大します。

■県民に安心を。

- ・中学校卒業(高校卒業を見据えた)までを対象とする新しい医療費助成制度を創設します。
- ・寄り添う不妊・不育治療に努め、きめ細やかに支援します。
- ・医療・介護、福祉の連携を推進します。
- ・交通・移動弱者対策を推進します。

■日常にデジタル技術活用。

- ・オンライン議会を推進します。

■いつまでもチャレンジできる日常をつくる。

- ・就職氷河期世代の支援を推進します。

■生活が便利と実感できる地域をつくる。

- ・駅バリアフリー化とホームドアを設置し、安全の確保に努めます。

■びわ湖を育み守り続ける。

- ・セタジミなどの水産資源を育みます。
- ・再生可能エネルギー導入を推進し、エネルギーの地産地消を推進します。

プロフィール

昭和52年3月生まれ 46歳
 瀬田に生まれ育つ。大津市大江在住。
 妻と娘二人の4人で暮らしています。

瀬田博愛保育園卒園
 大津市立瀬田小学校卒業
 大津市立瀬田北中学校卒業
 滋賀県立大津商業高等学校卒業
 立命館大学経済学部経済学科卒業
 民間企業勤務
 山下英利参議院議員秘書
 大津商業高等学校同窓会・副会長
 立命館大学滋賀県校友会・幹事
 大津市消防団瀬田分団・副班長
 瀬田スポーツ少年団・前団長(野球部卒団)
 瀬田小学校PTA副会長
 大津市議会・第95代議長
 自由民主党滋賀県連 元青年局長



きりた
桐田まこと
 自民党公認 46歳


いのち
 くらし
 守る県政へ



大津市から岸田政権に大軍拡NOの審判を

ふしきみちよのプロフィール

▼1958年大津市南小松生れ。大津市遠坂在住。県立総合保健専門学校卒業。大津市民病院、大津赤十字病院で看護師として18年間勤務。▼大津市議2期8年、2007年から県議会議員3期12年、県議団長。▼党派ジェンダー平等推進委員会責任者。



- 病院のベッド削減中止、保健所の体制強化
- 18歳までの医療費無料化
- 小中学校給食の無料化
- JR湖西線の蓮葉以北の駅エレベーター設置
- 障がい者の暮らしの場を確保
- 子どもの国民健康保険料の無料化
- 豪雨災害対策の強化
- 公共交通への県の補助の増額

お約束

コロナ禍、救える命が救えない
 病院のベッドを減らすな、看護師、保健師を増やせと求め続けてきました。
 県は国スボに593億円も投じようとする一方で、今年度から4年間で県民生活にかかわる予算を41億円も削ろうとしています。
 大型公共事業優先の県政から、県民の命と暮らしを守る県政に、引き続き全力をあげてまいります。



日本共産党
ふしきみちよ
 節木三千代

ふしきみちよへの一票で、政治を変えよう!

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から **4月8日(土)** までです。
 (告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

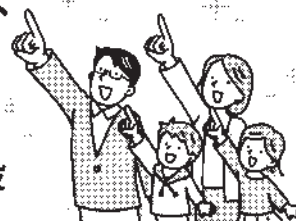
大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

子どもたちが安心して暮らせる平和な未来を！

若者の声・ママの願いをシツカリとどけ実現します

2児の母 40歳

- 18歳までの医療費無料化
- 養護学校・特別支援学校の新設
- 気候危機・再生可能エネルギーへ抜本的転換を
- 小中学校給食の無料化
- 公共交通への県の補助の増額
- 高齢者への補聴器購入の補助制度創設



日本共産党
きのせ明子
40歳



1983年大津市神宮町生まれ。志賀小学校、唐崎中学校、石山高校、京都国際建築技術専門学校卒。住宅建築会社、訪問介護勤務を経て、2011年大津市議1期4年、2019年滋賀県議1期4年。大津市若葉台在住、家族は夫と子2人。

滋賀国スポに593億円使うより、
いのちとくらしを守る県政にしましょう。
原発ゼロでびわ湖をまもりましょう

大津市から大軍拡反対の一票を



河村ひろし



日本維新の会公認
河村ひろし
(41歳)

改革。そして成長。 価値ある改革をまっすぐに！

市議2期8年の実績で県議会でも確かな改革を！
政策検討会議議長として、若者の議会への関心と投票率向上の仕組み作りの実現！
会派政調会長として、長期欠席した議員の報酬を減額する条例の制定！

滋賀に新しい風を！

- 風通しの良い開かれた議会、議会改革を推し進めて参ります
- 増税に頼らない身を切る改革による財源で「現役世代への重点投資」を
- 18歳まで子どもの医療費無料の実現へ
- 教育バウチャー（塾や習い事助成）制度の実現へ
- 自然災害や感染症に対応できる危機管理体制の構築を
- 滋賀から健康改革、さらなる健康寿命の延伸へ

プロフィール	社会活動歴
昭和57年大津市生まれ 聖母幼稚園卒園 滋賀大学教育学部附属中学校卒業 平成9年卒 滋賀県立膳所高等学校卒業 平成12年卒 長浜バイオ大学卒業 慶應義塾大学法学部政治学科（通信）中退 関西造学塾予備校校長	大津商工会議所青年部理事 （一社）大津青年会議所理事長 大津市消防団平野分団団員 大津市歴史博物館協議会委員 大津環境学習実行委員会委員 大津市議会議員 2期 日本維新の会 滋賀県総支部 幹事長

個人演説会開催 4月7日(金)18時～
膳所駅前北側ロータリー

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から **4月8日(土)** までです。
(告示日の翌日) (選挙期日の前日)

令和5年4月9日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

大津市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

くわの仁

一步前へ！ 滋賀の未来づくり

環境保全に努め琵琶湖の恵みを活かします

琵琶湖の環境保全と再生を推進し、琵琶湖の恵みを活かした暮らしと景観保存を実現し、魅力あふれた住みよい滋賀を作ります。

地域公共交通の整備充実に取り組みます

地域交通ネットワークの再構築と湖西線のバリアフリー化により高齢者にやさしい地域公共交通を実現します。

経済の好循環を推し進めます

中小企業の活性化と企業誘致を進め、若者の県内定着と移住支援の推進ならびに農林漁業の担い手不足解消に取り組みます。

琵琶湖とともに



日頃の活動などはこちらから

子育て・教育に力を尽くします

学力・体力向上、環境整備、児童虐待防止、貧困対策、子育て支援など、子どもの生きる力を育む個別最適な学びを推進します。

共生社会の構築に取り組みます

「共につながり、支え合う」地域、「だれ一人取り残さない」社会の実現をめざし、「滋賀の福祉人」づくりを実現するため医療・福祉従事者の環境改善に取り組みます。

プロフィール

昭和52年3月	滋賀県立大津高等学校卒
昭和56年3月	龍谷大学法学部法律学科卒
	民間企業勤務を経て
平成30年6月～	滋賀県議会議員（二期）



自由民主党公認 くわの仁

■ 早朝、様々な駅で緑の服を着てご挨拶をしていると、「今の暮らしが大変だ。苦しい。」そんな声をたくさん耳にします。その原因の多くは私たちの生活に大きな影響を及ぼす、政治が私物化されているからです。

■ 特定の団体や個人に利益を誘導する。そんな政治が横行していることが昨年の夏以降、次々と明らかになってきました。

■ 滋賀でも県の職員を恫喝し、利益誘導するような古い政治家の問題が大きく報道されました。

■ 今、頑張っていない人などいません。それなのに私たちの生活が苦しいのは、政治だけが頑張っていないからです。同じ苦しみをこれから先も、そして子どもたちにも続けて良いのでしょうか。

■ 自身がいまだに奨学金を返済している一人だからこそ、未来を担う子どもたちには、経済的な苦しみを与えない、より良い社会を残していきたい。その思いは誰にも負けません。

■ 誰よりも頑張って働く政治家野田たけひろに、あなたの一票を託してください。



チームしが公認 野田たけひろ

立憲民主党・国民民主党・連合滋賀推薦

未来へのひとしづく

その他の政策は、ウェブサイトからご覧いただけます。

- 高齢者等の交通弱者に欠かせない公共交通への補助率拡充を目指します
- 南海トラフに向けて各学区と連携した具体的な防災体制を作ります
- 高校卒業までの医療費無償化を目指します
- 滋賀県立大学の授業料無償化を目指します
- 再生可能エネルギーの導入促進とあわせて、無理な施設設置を抑制するための条例策定を進めます



公式ウェブサイト
<https://nodatake.net/>



参議院議員
嘉田由紀子

チームしが公認

立憲民主党所属

プロフィール
京都精華大学卒業/嘉田由紀子事務所前公設第一秘書・事務所長を経て2022年7月の滋賀県議会議員補欠選挙（大津市選挙区）に立候補 獲得票数66,403票で惜敗
趣味：サウナ、アウトドア
好きな食べ物：スイカ

投票日 4月9日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月1日(土) から **4月8日(土)** までです。
(告示日の翌日) (選挙期日の前日)

